



*カパー画像はブルーレイ盤です

Blu-ray ANRS-72429B / 本編約 140 分 5,500 円 (税込)

DVD ANRS-72428 / 本編約 140 分 4,950 円 (税込)

■撮影日 / 2022 年 10 月 29 日 (土) 晴 ■車両 / E257 系 5 両

■区間 / 新宿 (8:28 発) ⇒ 鹿島神宮 (10:46 着)

■ 本編の概要 ■

新宿を発車し、中央快速線を進んで行く。市ヶ谷付近からは左に神田川を見て、御茶ノ水前で総武本線に踏み入れる。神田川と隅田川を渡り、両国の先の連絡線を通り総武快速線に入る。江戸川を越えると千葉県になり、密集した住宅街を駆け抜けて行く。千葉を出ると右上には千葉都市モノレールが走るが、すぐに頭上を横切り遠ざかって行く。四街道を過ぎると、徐々に景色は街並から田園地帯へと変わってゆく。佐倉からは成田線に入るのだが、単線の総武本線が分れて行くような感じを受ける。成田を発車してしばらく走ると成田空港への分岐点がある。ここより先の区間は、特急「あやめ」号が廃止されてから定期特急列車の運行がないので、往年の特急列車の雰囲気も味わえる。香取から鹿島線を守るが、高架橋の上を走る区間が多いので見晴らしは良く、また同線内には踏切がない。茨城県に入り、この旅のハイライト区間でもある全長 1236m の北浦橋りょうを渡ると、ほどなく終着の鹿島神宮である。

■ JR 東日本商品化許諾済

◆ 展望本編の主なキャプチャ画像 ◆

*本編は 4K30P 規格での撮影のため、車窓の一部に残像を感じることがあります。



甲州方面へ向う準備をしている E353 系に見送られ、新宿を後にする。



都心にある新御所トンネルに入る。
(信濃町～四ッ谷)



線路の両側にビルが建ち並んだ窮屈そうな区間を走り、隅田川を渡る。(浅草橋～両国)



錦糸町の留置線には、E217 系と E235 系とが共存する。

*現在 E217 系の運用はありません



EF65 が牽引する貨物列車が新小岩信号場で発車待ち中。

*現在 EF65 形の定期運用はありません



頭上を横切る京成本線に電車がタイミングよく通過して行った。
(西船橋～船橋)



255 系特急「しおさい」とすれ違う。

(稲毛～西千葉)
*現在 255 系の定期運用はありません



県都の千葉を発車。右上には懸垂式の千葉都市モノレールが走る。



佐倉からは成田線を走る。右の単線は総武本で、2km ほど並走後に離れて行く。



成田では後を追ってきた「成田エクスプレス」に道を譲る“同格待避”が見られる。



成田空港方面への分岐点通過。この先は定期特急列車の運行がない。(成田～久住)



大戸で運転停車して、普通列車を待ち合わせる。臨時列車とはいえ“格下待避”となる…



香取から鹿島線に入ると、左手に大きくカーブし、長いトラス橋で利根川を渡る。



常陸利根川を越えると茨城県になる。なお、鹿島線内には踏切がない。(十二橋～潮来)



北浦橋りょうを渡る。青々とした空と水面の美しさに目が釘づけになる。(延方～鹿島神宮)



鹿島神宮に到着。この先には鹿島臨海鉄道が接続するので終端駅ではない。

*鹿島線の正式な終点は鹿島サッカースタジアム

■ 撮影時の気象条件や機材との関係により、明暗のバランスの乱れがある区間があります。また、列車の進行方向によって、逆光による反射光で正面ガラスへの写り込み、汚れ等で展望が見つらいと感じる区間もありますが、あらかじめご了承ください。

■ キャプチャー画像は、お手持ちのパソコンやテレビ等の環境により、実際の映像より色味が違って見える場合がございます。